

# 駒場苑 みちくさ



## みちくさ 復活しました!

### 苑長のひとこと

3年ほど休刊していた特養のおたより『みちくさ』が、このたび復活することになりました。3年前までは、寿退職した十文字副主任と勝野相談員が特養のスタッフから原稿を集め、コピー編集し、手書きの味のあるものでした。

しばらく止まっていたお便りは2年前、時代のメディアであるホームページという姿に進化し、広く世の中へ発信し始めました。それは特養にとどまらず、他のサービス部門や駒場苑の情報を積極的に地域の皆さんへお知らせするものです。その結果は予想以上で、さまざまな方からの反響をいただき成果が現れています。しかし、パソコンを使わない方もいらっしゃいますので、ホームページのニュースを中心に編集した季刊誌をお届けしていきます。皆様に読んでいただけたら幸いです。

駒場苑の公式ホームページをご覧ください!  
苑での出来事や情報を発信しています。

「駒場苑日記」では日常生活を写真入で紹介しています。

<http://komaba.mdn.ne.jp>



● **特養副主任 3Fリーダー**  
**新居 義之** (あらい よしゆき)  
駒場苑には平成20年より勤務しておりましたが、本年度より

介護副主任として、新たな気持ちで新しいケアに取り組んでいきたいと思っております。

新しいケアとは最新の理論や手法を取り入れることではなく、当たり前なことを当たり前、今まで駒場苑でできていなかったことをひとつずつスタッフとともに作り上げていくことです。

皆様の気持ちに寄り添えるケアをモットーに、少しでも笑顔になっていただけるよう努力していききたいと思います。

現場ではいつもお年寄りに振り回される存在でありたいと思っております。

フロアでばたばた動き回っておりましてもお気軽にお声かけください。

### ★ 職員紹介



● **特養主任 5Fリーダー ケアマネージャ**  
**内海 昭彦** (うちうみ あきひこ)

はじめまして。4月から介護主任として入社しました。昭和38年生まれ、9月で47歳です。

生まれは東京ですが、育ったのは白虎隊で有名な福島県会津若松市の飯盛山のふもとです。大学で演劇研究所に入って役者を目指し、卒業後は劇団を立ち上げましたが、所詮若気の至り。

その後、生きていくためにどんな仕事が良いか思いめぐねていた時、デイサービスのボランティアをする機会があり、老人介護に興味を持ち、平成7年埼玉県の特養に就職。特養の介護管理者として仕事を任されましたが、それまで全く老人介護とは無縁で右も左もわからぬまどうしたものかと書店に行き何か教科書になるような本はないかと探していたところ、面白い題名の本がありました。立ち読みしてみると実にこれがおもしろい!すぐに買って一晩で読んでしまいました。その本の著者が三好春樹氏でした。それから三好氏の書かれた本を読みまくり、講演があれば追っかけるようになりました。老人が主体的になること、これこそが大切である。そのためにはどんなに障害があってもそれまで続けてきた当たり前の生活をあたりまえに送れるようにすることが介護であり、それが「生活リハビリ」というやり方なんだということも教えてもらいました。

その後、大田区のデイサービスへ転職、いつかは特養での「生活リハビリ」を実践したいという思いを持ちつつ、居宅ケアマネージャーとして4年程勤務していたところ、駒場苑が組織を挙げて「生活リハビリ」を目指した介護を行なっていることを知り、これが「生活リハビリ」を実践できる最後のチャンスかもしれないと思い、転職を決意しました。

「生活リハビリ」について私自身まだ勉強途中の身ですが、この駒場苑で全身全霊を持って取り組んでいきたいと思っています。

“心が動けば体も動く” “あなたの笑顔は私の元気” をモットーに中年パワーを全開にして励んでいきたいと思っております。よろしくお願いたします。



● **4Fリーダー 三本菅 誠** (さんぼんすげ まこと)  
4月から4階のフロアリーダーになりました。利用者の皆様が職員に気軽に相談や悩み事を話せるような明るい雰囲気を作りたいと思っております。

皆さんが笑顔で日常生活が送れるよう頑張ります!

ご家族様も気になったこと、ご要望などありましたらお気軽にご相談下さい。なるべく早く対応できるように努力してまいります。よろしくお願いたします。

● 毎月第1水曜日の午前中にエレベーターの点検があります。点検中はエレベーターが使用できませんのでご了承下さい。